# 2024年度募集　さきがけ「生命力の二面性」研究提案書

(さきがけ - 様式1)

* **様式1はA4用紙１ページ以内（厳守）**で記入してください。
* 本様式に限らず、青字の注意書き等を削除して下さい。
* e-Rad記入情報について、研究提案書の記載と相違が認められた場合は、提案書の記載を正として取り扱います。

|  |  |
| --- | --- |
| 提案先研究領域名 | 時空間マルチスケール計測に基づく生物の復元あるいは多様化を実現する機構の解明 |
| 研究課題名（20字程度） | ※英語課題名の場合は、日本語の課題名（20字程度）を併記してください |
| 研究提案者氏名 |  |
| 所属機関・部署・役職 | ※「大学院○〇研究科○○専攻」「特任准教授」等、略さず正しくご記入ください。大学院の表記漏れにご注意ください。 |
| 最終学歴 |  |
| 研究歴  (主な職歴と研究内容) | **【注意事項】**  **様式1～様式9の記入に当たっては「提案書記入要領」を**  **必ずご確認ください。**  **研究費は○○千円単位の記載となりますので、ご注意ください。（○○万円ではありません。）**  **研究提案書は、e-Radへアップロードする前に PDF 形式への変換が必要です。変換はe-RadのPDF変換機能を使ってください。**  **注意：本ボックスは研究提案書から削除してください。** |
| 研究提案者の情報 | URL: |
| 研究期間 | 2024年10月 ～ 年 月 (　　　年間) |
| 研究費総額 | 全研究期間での研究費総額 (　　　千円) |
| 研究を実施する場所  （JSTとの契約予定先） | 現所属機関  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

(さきがけ - 様式2)

# 研究提案の要旨

## 〇要旨

* 様式2では、研究提案の要旨を**A4用紙1ページ以内(厳守)**で記述し、10.5ポイント以上の文字を使用してください(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります)。 なお、様式3-1（研究構想）とは異なり、研究実績（様式4）にて示した論文等の番号を引用することはできません。
* 評価者が理解しやすいよう、必要に応じて図表(カラー可)を入れてください。

(さきがけ – 様式3-1)

# 研究構想

* 評価者が理解しやすいように記述してください。そのため、必要に応じて図表(カラー可)も用いてください。
* **様式3-1は、A4用紙　6ページ以内(厳守)**で記述し、**10.5ポイント以上の文字**を使用してください。(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)
* 本研究構想中では必要に応じて研究実績（様式4）の記載内容を適切に引用することにより、提案者自身の業績と研究提案との関係が明確となるようにしてください。引用にあたっては、業績リスト（様式4）にて示した論文・著書番号を用いることもできます。

## 1．研究の背景・目的

## 2．研究期間内の達成目標　*※100字以内（句読点含む）*

## 3．研究計画とその進め方

## 4．国内外の類似研究との比較、および研究の独創性・新規性

## 5．研究の将来展望

(さきがけ - 様式3-2)

# 研究のスケジュール

* **様式3-2は、A4用紙1ページ以内(厳守)**で記述してください。(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります)
* 研究項目が複数ある場合は、できるだけ項目別のスケジュールが分かるように記入してください。
* 矢印の位置、長さ、太さは自由に変更してかまいません。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究項目 | 2024  年度  (6ヶ月) | | 2025  年度 | | 2026  年度 | | 2027  年度  （12ヶ月） | |
| **１．** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **２．** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **３．** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **４．** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |  |  |

(さきがけ - 様式4)

# 研究実績

**【研究提案者の英語論文等での著者表記：*（記入例）Taro Kagaku*】**

* 書類選考にあたって、評価者が論文データベースを検索し、業績の詳細を確認することがあります。このため、上記【研究提案者名の英語論文等での著者表記】をフルネームで正確に記入してください。
* 様式4全体として3ページ以内としてください。

(さきがけ - 様式5)

# 他制度での助成等の有無と相違点・関連性

* 研究提案者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の競争的研究費(CREST・さきがけ・ACT-X、AMED-CREST、PRIMEを含む)（＊）やその他の研究費(国外も含め、補助金や助成金、共同研究費、受託研究費等、現在の全ての研究費であって個別の研究内容に対して配分されるもの)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートと本提案研究との相違点・関連性を記入してください。募集要項「8.1 不合理な重複・過度の集中に対する措置」、「第9章 戦略的創造研究推進事業内における重複応募の制限について」もご参照ください。
* さきがけ本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、直接経費のみ)が多い順に記入してください。
* 必要に応じて行を増減してください。

（＊）応募に当たっては、「統合イノベーション戦略2020」において「外国資金の受入について、その状況等の情報開示を研究資金申請時の要件」とすることとされたことを踏まえ、令和3年度公募より、「他制度での助成等の有無」（事業によっては「研究費の応募・受入等の状況」）の様式に海外からの研究資金についても記入することを明確にしています。国内外を問わず、競争的資金のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費などの研究資金について全て記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名**  **（相手機関名）** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2024年度 予定)**  **(3) 〃 (2023年度 実績)** | **2024年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | さきがけ  （本申請） | 申請 | 本提案。右側にエフォートを記入すること。 | | | |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 | - |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |

（実態に即して適宜記入をお願いします。特に、JSTに雇用される専任研究者として、さきがけ研究の実施を希望する方は、募集要項3.2.7「参加形態」をよく読み、適切なエフォートを記入してください）

■番号（１）の課題と本提案研究との相違点・関連性

*課題（１）においては、・・・・を実施する。一方、本提案研究では・・・を実施する。*

*よって、・・・・の点において目的が異なる。*

■番号（２）の課題と本提案研究との相違点・関連性

*課題（２）においては、・・・・を実施する。一方、本提案研究では・・・を実施する。*

*よって、・・・・の点において目的が異なる。*

■番号（３）の課題と本提案研究との相違点・関連性

*課題（３）においては、・・・・を実施する。一方、本提案研究では・・・を実施する。*

*よって、・・・・の点において目的が異なる。*

　注）締結済の秘密保持契約等の内容に基づき記載することが出来ないなど、やむを得ない事情により記載が難しい場合は、その旨を記載してください。

(さきがけ - 様式6)

# 特記事項

* 様式6は、A4用紙3ページ以内で記入してください。(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。) チェックボックスを設けている項目については、該当する方にチェックを入れてください。
* 利害関係の有無については募集要項「第5章5.1.2(2)」をご参照の上、ご記載ください。
* 過年度までは研究提案者が研究総括と利害関係に該当する場合は、選考対象から除外していましたが、2024年度からこれを撤廃します。（第5章5.1.1参照）

## 研究提案者と評価者との利害関係の有無

1. 研究総括（評価者）との利害関係：　有　　無

理由（利害関係がある場合）：

（例）〇〇プロジェクト（20XX年～20XX年）にて研究総括と共同研究を実施しており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d)に該当する。

（イ）領域アドバイザーとの利害関係：　有　　無

利害関係にある領域アドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

（例）□□プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d）に該当する。

## 2． 所属機関に対するJSTの出資の有無

JSTの出資：　有　　無

当該機関の名称：株式会社○○（科学太郎）

## 3．（該当者のみ）海外研究機関での研究実施に関する確認事項

**（1）海外研究機関で研究を実施する理由**

* + 研究構想実現のために必要不可欠である理由を具体的に説明してください。
  + なお、所属機関を持つ（または、所属機関を持つ予定である）研究者のみ海外研究機関での研究実施が可能です。安全衛生管理等の観点から、海外研究機関でさきがけ専任研究者として研究を実施することはできません。

**（2）海外研究機関の研究契約担当部局責任者の連絡先**

　　　氏名・所属・Eメールアドレス・電話番号

**（3）事前確認事項**

**以下の項目について確認し、チェック欄へのチェックをお願いします。**

|  |  |
| --- | --- |
| 確認ポイント | チェック欄 |
| 研究実施場所となる海外研究機関は、以下について合意している。（詳細はCollaborative Research Agreementを参照のこと）   * JSTから支給される研究費の支出にあたっては、間接経費は直接経費の30％を超えない。 * JST所定の様式による会計報告書に研究費の使途を記載の上、提出する。会計報告書にはJSTが指定する支出項目を用いることを遵守する。 |  |
| （提案者が海外研究機関に所属するポスドクである場合）  所属研究室の上長は、本提案が採択された場合に、その研究を実施することについて承知している。 |  |

## 4．（専任での参加を希望する方のみ）兼業・兼務予定の有無等

* 募集要項3.2.7「参加形態」をご参照のうえ、専任での参加を希望される方は、以下（１）～（４）について記入してください。面接選考時に詳細を確認させていただきます。
* シート「専任研究者の在籍出向について」の提出が別途必要です。

1. **研究開始までに現職を退職せざるを得ない理由**
2. **他機関への就職活動状況**
3. **CREST・ERATO研究参加者との兼務の予定**
4. **科学研究費補助金等による研究との兼業の予定**

## 5．（該当者のみ）研究提案者のエフォートに関する特記事項

* 研究提案者が特別の任務等（特定の学内・社内業務等）に仕事時間（エフォート）を要する事情の有無

## 6．その他特記事項

* 同一研究領域へ複数回の応募となる場合は、前回の提案との相違点をご記載ください。
* 異動予定がある場合は、ご記載ください。
* その他、本研究提案にかける意気込みの記載等、ご自由にご活用ください。

## 提出前確認シート（提出時には削除すること）

(さきがけ – 別紙)

**○ 締切に十分余裕を持ってご確認ください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主な確認ポイント | 参照箇所 | チェック欄 |
| e-Radに研究者登録が済んでいるか | 募集要項「第10章」 |  |
| 研究倫理教育に関するプログラムを修了したか | 募集要項「第8章8.32」 |  |
| 重複応募制限（AMEDプログラム含む）について該当しないことを確認したか | 募集要項｢第9章｣ |  |
| 専任希望者は「さきがけ専任研究者の在籍出向について」を研究実施予定機関の人事担当者に共有し、記載したか | 募集要項  「第3章3.2.6(2)」 |  |

**○ 提出期限について**

締切間際はe-Radのシステム負荷が高く、応募に時間がかかる、完了できない等のトラブルが発生しています。時間的余裕を十分に取って、応募を完了するようお願いします。

**○ 各様式について**

提案書については漏れがないかチェックの上、提出してください。なお、提案書に不備（ページ数の超過、査読を困難とする文字化け等）がある場合には受理いたしませんので、ご注意ください。

また、PDF 形式への変換の際はe-RadのPDF変換機能を使ってください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 主な確認ポイント | チェック欄 |
|  | e-Radへのデータ入力 | 記載漏れがないか。提案書は3MB以内を目途にPDF化できているか。 |  |
| 様式1 | 研究提案書表紙 | 記載漏れがないか。PDFに変換された状態で、1ページ以内か。 |  |
| 様式2 | 研究提案の要旨 | PDFに変換された状態で、1ページ以内か。  10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 |  |
| 様式3-1 | 研究構想 | PDFに変換された状態で、6ページ以内か。  10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 |  |
| 様式3-2 | 研究のスケジュール | PDFに変換された状態で、1ページ以内か。 |  |
| 様式4 | 研究業績 | PDFに変換された状態で、3ページ以内か。  記入要領の指示に従っているか。 |  |
| 様式5 | 他制度での助成等の有無 | 記載漏れがないか。特に本提案（さきがけ）のエフォートを記入しているか。 |  |
| 様式6 | 特記事項 | PDFに変換された状態で3ページ以内か。必要な事項を記載できているか。 |  |